

Case.20

歯科医療で 私たちの生活を支え 豊かにする歯科技工士



おおやま のぼる
大山 昇 さん

第8期生(平成27年度修了)

商号 (株)響(ひびき)

創業日 平成27年11月1日

創業時の年齢 43歳

所在地 厚木市妻田北1-1-20

電話番号 046-404-2101

事業内容 歯科技工

大山昇さんは、歯科医療の一端を担う医療技術専門職である歯科技工士。入れ歯、歯の被せ物、歯の詰め物、矯正装置などの作製や加工、修理を行い、私たちの生活を支えています。

生活のための起業

起業のきっかけは失業です。勤めていた会社を辞めることが決まり、転職も難しかったため、今後の生活のためにも、起業せざるを得なかったのです。そこで、厚木市の支援がないかとホームページを見ていたところ「あつぎ起業スクール」の募集を見つけました。申込みの期限が迫っていたため、慌てて受講機を考えたことを覚えています。



想像を超える 講師からのアドバイス

受講して良かったことは、講師の先生方が、親身になって相談を聞き、受講生は専門的なアドバイスを頂けることだと思います。自分では思いつかないことをたくさん教えていただきました。例えばターゲットとなる顧客の絞り方は、私の想像以上に絞るものでした。一人で考えていると顧客を絞ることはとても不安でしたが、事例を交えて説明していただけだったので、理解することができました。

起業を目指す方へ

起業を希望または予定している方は、資金を貯めたり、起業後のイメージをしたりするなど準備をしておくといいと思います。

また、講師の先生方が親身になって相談に乗ってくださるので、質問があれば全てを聞いて、解決するまで相談したほうがいいと思います。

起業を思い立ってから わずか4か月で起業

苦労したことは、起業までの時間がなかったことです。会社を辞めることになるかもと分かったのが受講した年の8月上旬で、下旬から起業スクールに参加し、会社に勤めながら資金調達のため、融資の面接を受けたり、物件を探したりと大変でした。そして、その年の11月に起業することができました。

また、物件を借りた後の設備や電気・ガスの工事に苦労しました。設備が整わない間は段ボールを引いた床で作業したり、ガスもなかなか引けなかったので、アルコールランプを使って作業をしていました。

家族との時間を 起業によって手に入れる

起業の魅力は、自分で決めたことが全て自分に返ってくることです。自分の責任で決めていくので、思っていたよりは魅力的に感じています。それがうまくいくときもあれば失敗するときもある。でもそれは自分の責任なので思い切ったこともできます。

また、時間的な余裕もできました。作業場を自宅の近くにすることができたので、家族と過ごす時間を増やすことができました。

